

1572. TPGケアテラスよまき

【キーワード】

〔施設種別〕 ■高齢者施設 □障がい者施設 □子ども施設 □住宅 ()
〔運営主体〕 □市区町村 ■法人 □NPO □個人 (補助金) □内閣府 □国土交通省 □厚生労働省 ()
〔建物形式〕 ■1棟単体型 □複数棟集合型 □団地型 (建物状況) ■新築 □増築 □改修 □一部改修 □既存
〔対象者〕 ■高齢者 □障がい者 □子ども □ファミリー □多世代



写真1. 外観写真

■施設概要

建設種別：小規模多機能型居宅介護施設、訪問看護ステーション、訪問会議ステーション、ケアステーション、事務所

所在地：埼玉県三郷市

運営主体：ピーシーエス

設立年月：平成30年8月

設計者：

- ・建築 SALHAUS
- ・構造 多田脩二構造設計事務所
- ・設備 ZO 設計室
- ・サイン 氏デザイン

施工：ヤマムラ

敷地面積：909.35 m²

建築面積：439.89 m²

延床面積：671.27 m²

構造：木造

階数：地上2階

■概要

1階に小規模多機能施設である「馬渡さん」、2階に「みさと南訪問看護ステーション」「ファミリーケアたかの」など複数の福祉・医療関係の法人が入居する小規模複合福祉拠点です。地域の在宅介護・看護は利用者の重複も多く、包括的な地域のケアの拠点となる施設です。

一方、それぞれの法人の活動形態や活動時間は大きく異なります。例えば同じ訪問

「TPGケアテラスよまき」は地域の福祉拠点として計画された小規模多機能サービス、訪問看護ステーション、訪問介護ステーション、ケアステーションの複合施設である。長方形のシンプルな平面構成に、「囲い庭」と名付けられた半屋外空間を埋め込むことで、複合された諸機能と地域の緩衝帯となることが意図されている。

でも看護は一斉に出退勤し、介護は時間帯の幅も広く、出退勤は利用者に合わせて柔軟に運用されています。小規模多機能施設は訪問・通所以外に不定期なステイなど、不定期な24時間体制の勤務です。そういった複数の運営形態を一つの施設で成立させるために、厳密な動線計画ではなく、フレキシブルで分かりやすいプランニングが必要とされます。そのため、「囲い庭」と呼ぶ半屋外空間を中心としたシンプルなプランニングを採用し、通所型施設の利用者が利用できる居場所としても有効に使われることが意図されています。



写真2. 周辺状況 (google map より)

常磐線金町駅:金02 三郷中央駅南口行

寄巻橋東下車 徒歩1分

常磐線松戸駅:松05 八潮駅南口行

上葛飾橋入り口下車 徒歩4分

つくばエクスプレス三郷中央駅:金02 金町駅南口行



① 外観 半屋外空間である「囲い庭」が見える



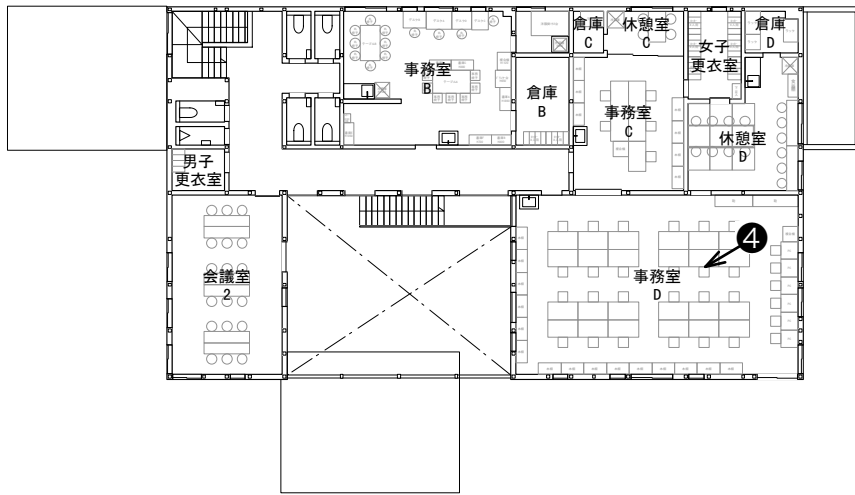
② 会議室から「囲い庭」を見る



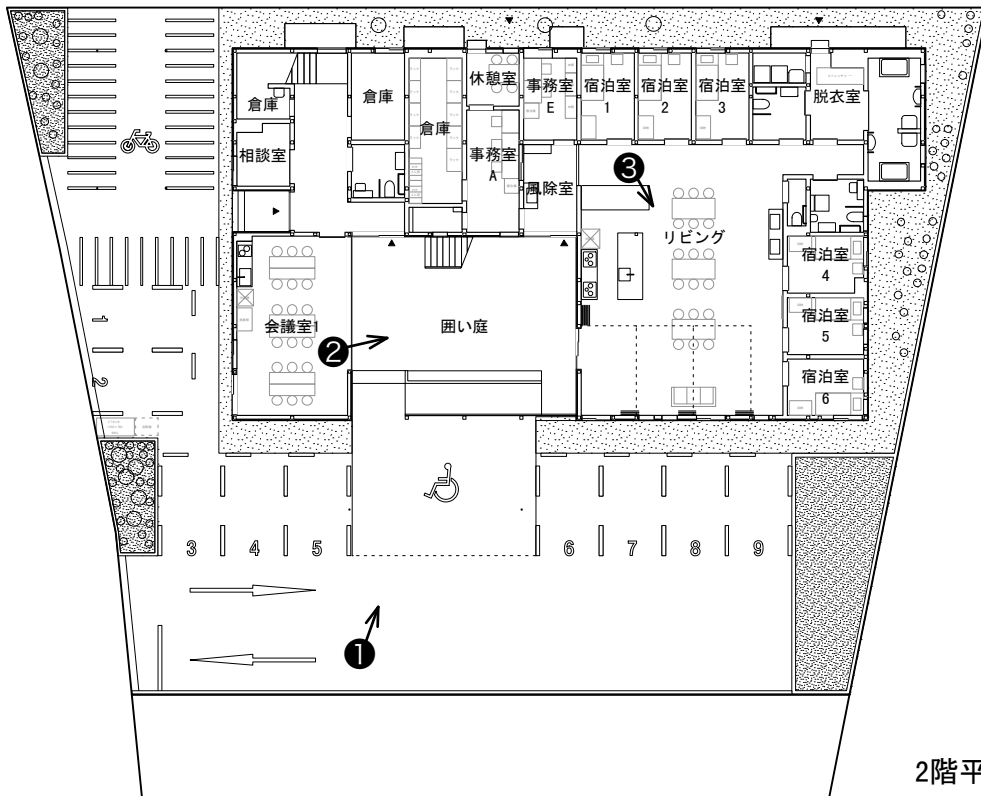
③ 小規模多機能施設のリビングの様子



④ 訪問看護ステーションの事務所スペース



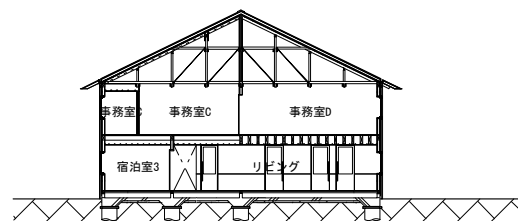
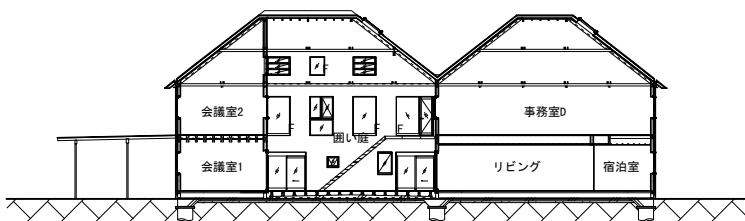
2階平面図 S=1/300



2階平面図 S=1/300



立面図 S=1/400



断面図 S=1/400